



輝け!未来



杉村
 すぎむら・ゆあ

優歩さん
 相良小6年 波津区

夢は理学療法士になること リハビリを通じてみんなを笑顔にしたい

私の将来の夢は、理学療法士になることです。私は、よく先生や家族にマッサージをしてあげます。やっているときは、みんな笑顔になり、私もとても楽しい気持ちになります。この仕事について本で調べたとき、お年寄りのリハビリをしたり、マッサージをしたりする仕事だということが分かり、ぜひ将来やってみたいと思いました。

▼本市に飛行場、それも旧日本海軍の基地があったと私が知ったのは、恥ずかしながら7、8年前。数年後、広報を編集する立場になり、いつか特集してみたいと思ったのが、この「大井海軍航空隊」▼2年前に神籠の旧海軍司令部壕や硫黄島に行き、数々の戦跡に触れた身として、「自分たちの市にあった旧日本軍の基地のことをしっかり知っておかなければ」「今特集しておかないと、戦争を体験した生の声を聞けなくなる」などと危機感からです▼過去の資料を調べ、元隊員や戦争体験者の方の話を聞く中で、国のために戦った数多くの方々の犠牲と努力により、この地域の今があることを再認識しました。同時に、もっと知りたいと思うようになりました▼市内には、牧之原地区を中心に当時の面影を残すものや資料がまだまだ多く現存しています▼次の世代に平和の尊さやありがたさを伝えるためにも、3年間という短期間ながらも、大井海軍航空隊が存在したこと、この地域に戦争があったという事実を、いつまでも語り継いでいかなければなりません。



ペンを置いてー編集幸記